

製品名: STEAP1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18380**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	36kDa

抗原情報

遺伝子名	STEAP1
別名	STEAP1; PRSS24; STEAP; Metalloreductase STEAP1; Six-transmembrane epithelial antigen of prostate 1
遺伝子 ID	26872.0
SwissProt ID	Q9UHE8
免疫原	抗血清はヒト STEAP1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 31-80

背景

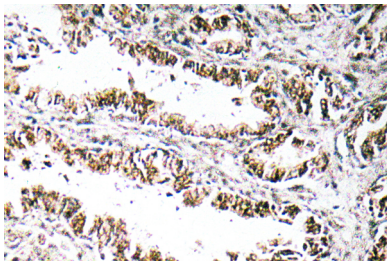
この遺伝子は主に前立腺組織で発現しており、複数の癌細胞株で発現が亢進していることが分かっています。この遺伝子産物は 6 回

膜貫通型タンパク質であると予測され、細胞間接合部で顕著に発現する細胞表面抗原であることが示されました。[RefSeq 提供、2008年7月]、補因子: FAD、機能: Fe(3+)をFe(2+)に、Cu(2+)をCu(1+)に還元する能力を持つ金属還元酵素。NAD(+)を受容体として利用します。類似性: STEAPファミリーに属します。類似性: 1つの鉄酸化還元酵素ドメインを含みます。組織特異性: 普遍的に発現します。前立腺腫瘍で高発現します。、

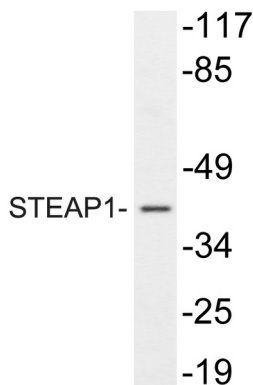
研究分野

タグと細胞マーカー; 細胞型マーカー; 腫瘍関連; エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; 癌感受性; プロトオンコゲン

画像データ



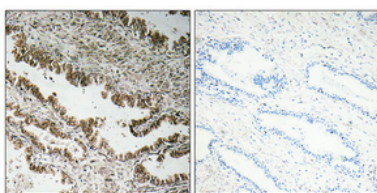
パラフィン包埋ヒト前立腺癌組織における STEAP1 抗体の免疫組織化学分析。



STEAP1 抗体を使用した A549 溶解物のウェスタン ブロット分析。



STEAP1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



パラフィン包埋ヒト前立腺癌の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。

